

# 時の動き

## NHKは政府御用達か！

埼玉県 山口 久行

### 電波ジャックの安倍首相！

読者の方の多くが1月6日のNHK「日曜討論」をご覧になったと思われる。まるでNHKが政府の広報機関になったのか！の錯覚に陥ったのではないのでしょうか？ もっともこれまでも公正で正しい報道がされていたのか、たとえば「そうだ」と言えないことが多すぎました。

それが冒頭の安倍の収録の垂れ流しでした。日曜討論としながら、討論ではなく各政党のリレーインタビューで番組をまとめたようです。その中で、極めて悪質だったのは安倍の発言でし

た。一部マスコミでも「電波ジャック」と言われていましたが、その通りでした。内容については少し書き留めておきましたので後ほど述べます。

これまでもそうでしたが、このまま安倍自公政権の暴走を許せばいくらでも「嘘」で固めた発言が許されることになります。オリンピック招致での放射能「アンダーコントロール」発言。

「モリ・カケ問題」では、「国会で丁寧に説明する」と言って放置したままの責任問題。公文書書き換えでは「誰も責任を取らない」無責任内閣問題等々、上げれば切りがありません。

公正な報道機関であれば、これらの

発言一つひとつに向き合いながら、ただしていくのが報道機関の役割です。ましてやNHKは多くの視聴者の受信料で運営されているのですから。

### 問題発言は何だったのか！

一番びつくりしたのが辺野古問題でした。安倍の発言は次のようでした。

「辺野古工事は環境に配慮して」  
「さらに、「サンゴについては他の場所に移植しております」、「環境に配慮している」でした。内容の真偽を置くとしても、安倍は国会答弁でもその他の発言でも「沖縄県民に寄り添って」な



どここれまで繰返してきました。県民の意志に寄り添うのであれば「辺野古新基地建設」は「NO！」であるはず

### 政府に忖度するNHK

です。それが玉城新知事誕生で示されているからです。寄り添うどころか初めから結論ありきの暴力的に埋め立てを強行しているのです。

さて、問題発言その1では、サンゴ移植ですが、針小棒大も甚だしいと言えます。一部の移植を捉えて、まるで大浦湾全体のサンゴ移植が行われたと断じているのです。問題はNHKにもあります。この安倍の発言が嘘であることを知っていたと思われるからです。現地取材すればすぐに真偽が明らかになったことですし、それだけの取材能力は潤沢な受信料で十分まかなえたはずです。

問題発言の2は、環境への配慮発言です。誰の目にも大浦湾の海は赤く爛れていました。恐らくNHKだけでなく、どの報道機関（新聞を含みます）の映像も赤く染まった海面の映像が流されていました。環境破壊の現場を見せられた安倍がとっさに自前の

「嘘」をこしらえたのでしよう。安倍首相や自公政権にびったりと寄り添うNHKの報道は、公正な報道とはほど遠いものだと言えます。

しかも韓国の最高裁判所が「元徴用工」問題で日本企業に賠償命令を出したことについても、NHKは日本政府の「見解」を垂れ流すだけです。三権分立の原則を忘れていきます。むしろ、文大統領が行政の立場で司法判断を「尊重」している韓国の正常な姿にこそ学ぶべきです。そして三権分立に於いての現在の日本の行政や司法のあり方について問題提起すべきだと思います。

安倍的野放図な嘘で固めた発言を垂流すNHKに対し、受信料不払い運動が全国的に起こってもあたり前のことです。

(やまぐち ひさゆき)